

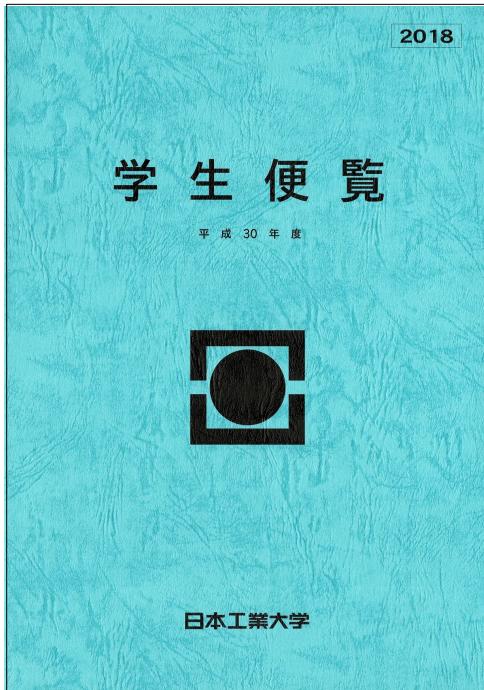
共通教育科目について

平成30年4月2日

応用化学科オリエンテーション

履修に関する情報源

※これを使って説明します



学生便覧

共通教育の学び方
(新入生対象の履修ガイド)

日本工大サポート

(授業シラバス)

※学生便覧 p.23 を参照

共通教育科目とは？

- ・「大学での学びをより有意義なものにするために、**学びの基礎力と幅広い教養**をみにすることを目標」とする科目のこと
- ・ 6つの科目群からなり、それぞれに卒業要件が課せられている

卒業までに必要な単位数

※学生便覧 40ページを参照

2018 学生便覧

共通教育科目 学年別標準配当科目表

卒業までに必要な単位数

クオータ科目の累進履修はP37~39参照

(平成30年度 入学者用)

全学部共通

共通教育科目

カレッジマイスター

単位	必選の別	週 時 間 数												備考	
		1年				2年				3年		4年			
		春		秋		春		秋		春	秋	春	秋		
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	春	秋	春	秋		
「学習基盤・キャリア科目」の情報	学習基盤・キャリア科目	スタディスキルズ I	1	○	2										2単位以上修得すること 選択必修4単位を含み、6単位以上修得すること 11単位以上修得すること
		スタディスキルズ II	1	○				2							
		学修と実工学 I	1	○	2										
		学修と実工学 II	1	○			2								
		日本語リテラシー基礎 I	1	○	2										
		日本語リテラシー基礎 II	1	○			2								
		日本事情 I 【留学生対象科目】	2	○	2										
		キャリアデザイン I	2	○					2						
		キャリアデザイン II	2	○						2					
		もののづくり基礎実習 I 【クオータ科目】	1		4	(4)									
		もののづくり基礎実習 II 【クオータ科目】	1				4	(4)							
		現代社会の諸問題	2							2	(2)				
		企業倫理	2								2				
		起業とビジネスプラン	2									2			
		新会社設立と技術経営	2									2			
		日本での生活と学習 【留学生対象科目】	1		2		(2)								
		日本事情 II 【留学生対象科目】	2				2								
教養科目	文学		2		2		(2)								
	自己理解と対人関係の心理学		2		2		(2)								
	法学（日本国憲法）		2		2		(2)								
	科学へのいざない		2		2		(2)								
	哲学		2			2		(2)							
	歴史学		2				2		(2)						
	言語学		2					2		(2)					

進級要件

※履修ガイドの裏表紙を参照

学年進行		基幹工学部	先進工学部	建築学部
1年 ↓ 2年	総修得単位数		総修得単位数：30単位以上 (教職に関する科目、及び自由科目は除く)	
	学部共通の進級要件科目	<ul style="list-style-type: none">クオータ科目「数学」「物理Ⅰ」を修得していること「フレッシュマンゼミ」を修得していること.....応用化学科は、クオータ科目「化学Ⅰ」「化学Ⅱ」を修得していること.....	<ul style="list-style-type: none">言語系科目2単位以上、理数系科目4単位以上を修得していること「フレッシュマンゼミ」を修得していること	
2年 ↓ 3年	総修得単位数		総修得単位数：60単位以上 (教職に関する科目、及び自由科目は除く)	
	学部共通の進級要件科目	<ul style="list-style-type: none">クオータ科目の必修科目「リーディングスキルⅠ」「リーディングスキルⅡ」「数学」「物理Ⅰ」「工学基礎物理実験」を全て修得していること学習基盤科目：2単位、情報リテラシー：2単位、キャリア科目：2単位を修得していること		
3年 ↓ 4年	総修得単位数		総修得単位数：108単位以上 (教職に関する科目、及び自由科目は除く)	

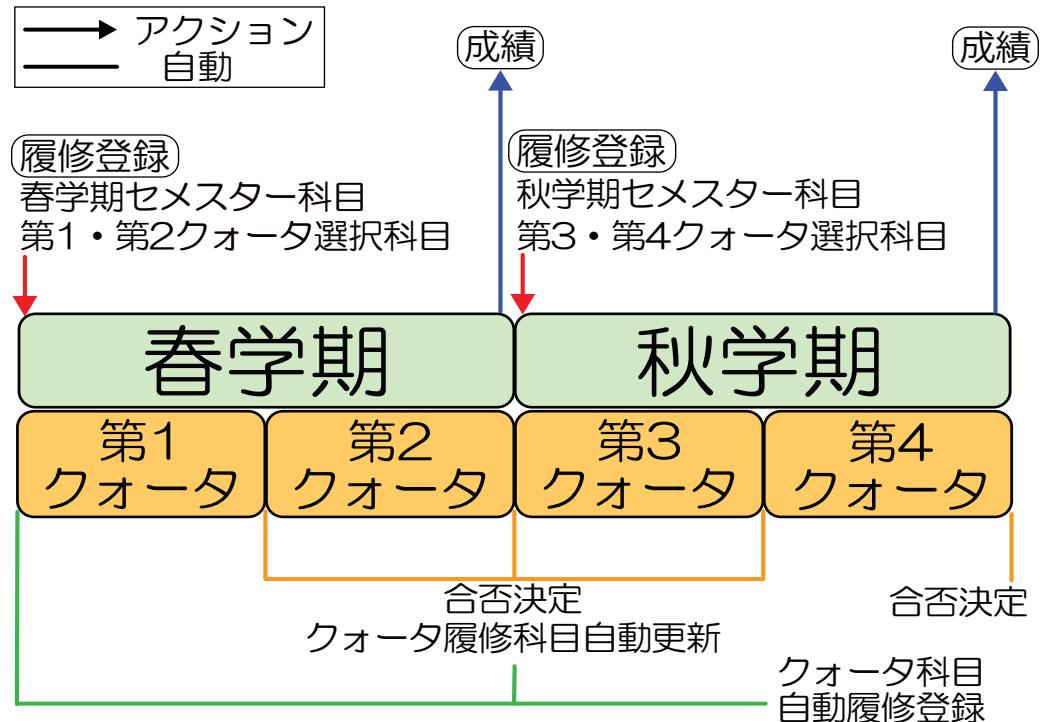
注意すべきポイント

1. クオータ科目の履修上の注意
 - 「学習基盤・キャリア」「言語系」「理数系」と関連
2. 学習基盤科目(3つの中から選択)
 - 「学習基盤・キャリア」
3. その他
 - 「教養コア」「環境系」

クオータ科目って？

※履修ガイドの1、2ページを参照

- ・ クオータ科目とは年に4回開講される科目のこと。
- ・ 春学期と秋学期に開講されるセメスター科目とは異なる。



共通教育科目 学年別標準配当科目表

【必選の別】 ◎：必修科目 ○：選択必修科目 無印：選択科目

クオータ科目の累進履修はP37~39参照

(平成30年度 入学者用)

科 目 名		単 位	必 通 の 別	週 時 間 数								備考	
				1 年				2 年					
				春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
学 習 基 礎 能 力 ・ 英 語 リ テ ラ ク チ ス ト 教 科 目	スタディスキルズ I	1	○	2									2単位以上修得すること
	スタディスキルズ II	1	○		2								
	学修 I 実工学 I	1	○	2									
	学修 II 実工学 II	1	○		2								
	日本リテラシー基礎 I	1	○	2									
	日本リテラシー基礎 II	1	○		2								2単位以上修得すること
	日本情報 I	2	○	2									
	キャリアデザイン I	2	○					2					
	私のくくり基礎実習 I	【クオータ科目】	4	(4)									
	私のくくり基礎実習 II	【クオータ科目】			4	(4)							
通 じ 教 養 科 目	企画論理	2								2			選択必修4単位を含み、6単位以上修得すること
	起業論・ビジネスプラン	2											
	新会社設立と技術経営	2											
	日本での生活と学習	【留学生対象科目】	1		2								
	日本生活情報 I	【留学生対象科目】	2		2								
	日本生活情報 II	2											11単位以上修得すること
	文学	2			2								
	自己理解と人間関係の心理学	2			2								
	法律 I (日本憲法)	2			2								
	科学へのいざない	2			2								
教 育 科 目	哲学へのいざない	2								2			4単位以上修得すること
	歴史学	2											
	地理・理学	2											
	経済学	2											
	現代美術論	2								2			
	陸上・スポーツ I	1		2						2			4単位以上修得すること
	陸上・スポーツ II	1											
	会計学	2								2			
	社会会員概論	2								2			
	異文化理解	2								2			
教 育 科 目	異文化の交流	2											4単位以上修得すること
	示教学	2											
	倫理学	2											
	平衍の探求	2											
	物質の探求	2											
	教育特別講義	2											4単位以上修得すること
	英語 I	2											
	基礎英語 I	【クオータ科目】	4	(4)	(4)	(4)							
	基礎英語 II	【クオータ科目】	4	(4)	(4)	(4)							
	リーディングスキル I	【クオータ科目】	◎	4	(4)	(4)	(4)						
教 育 科 目	リーディングスキル II	【クオータ科目】	◎	4	(4)	(4)	(4)						必修科目2単位を含み、6単位以上修得すること
	英会話 I	1											
	上級英語 I	1											
	上級英語 II	1											
	プレゼンテーション I	1						2		(2)			
	プレゼンテーション II	1											
	日本表現 I	【留学生対象科目】	1		2								必修科目5単位を含み、9単位以上修得すること
	日本表現 II	【留学生対象科目】	1							2			
	日本文 I	【留学生対象科目】	1		2								
	日本文 II	【留学生対象科目】	1							2			
	日本文 III	【留学生対象科目】	1										
教 育 科 目	基礎数学 I	【クオータ科目】	4	(4)	(4)	(4)							必修科目5単位を含み、9単位以上修得すること
	基礎数学 II	【クオータ科目】	4	(4)	(4)	(4)							
	数学 I	【クオータ科目】	◎	4	(4)	(4)	(4)						
	応用解析	【クオータ科目】		4	(4)	(4)	(4)						
	物理 I	【クオータ科目】		4	(4)	(4)	(4)						
	物理 II	【クオータ科目】		4	(4)	(4)	(4)						4単位以上修得すること
	工学基礎物理	【クオータ科目】	4	(4)	(4)	(4)							
	物理 III	【クオータ科目】	◎	4	(4)	(4)	(4)						
	工学基礎物理実験	【クオータ科目】	◎	4	(4)	(4)	(4)						
	化学 I	【クオータ科目】		4	(4)								
環 境 系 科 目	化学 II	【クオータ科目】		4	(4)								4単位以上修得すること
	環境と科学技術	2								2			
	地球環境と人間社会	2											
	環境の社会学	2								2			
	地盤工学のしくみ	2											
	生命工学のしくみ	2						2		(2)			4単位以上修得すること
	生物工学のしくみ	2											
	微生物工学のしくみ	2											
	化学会社のしくみ	2											
	環境工学のしくみ	2											

クオータ科目の履修登録は？

- 通常、大学では学生自身が履修する科目を選び、学生自身が自分で履修登録をする。
- クオータ科目は、他の科目とは履修の方法が異なる。
- 自分で登録する科目と、自動で登録される科目がある。

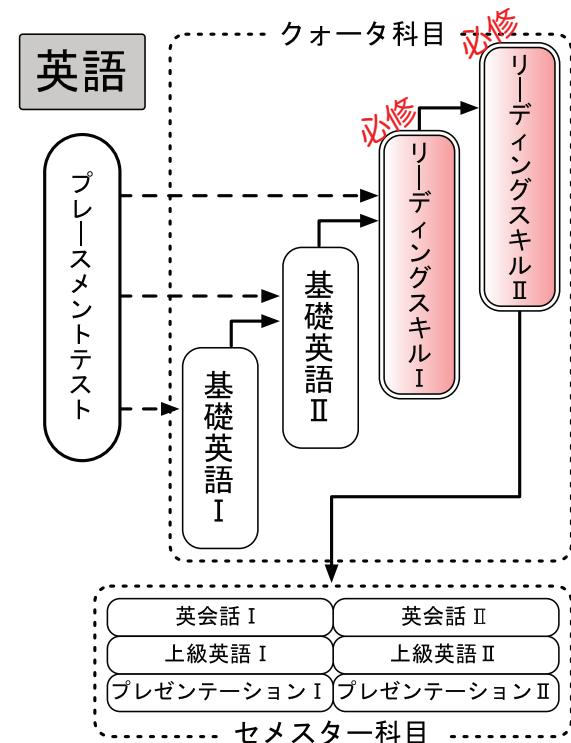
クオータ科目の履修登録は？

例)【英語】 ※履修ガイド2ページを参照

- 累進制。プレースメントテストの結果によって、スタート時の科目が異なります。
- 必修科目までは自動で履修登録される。

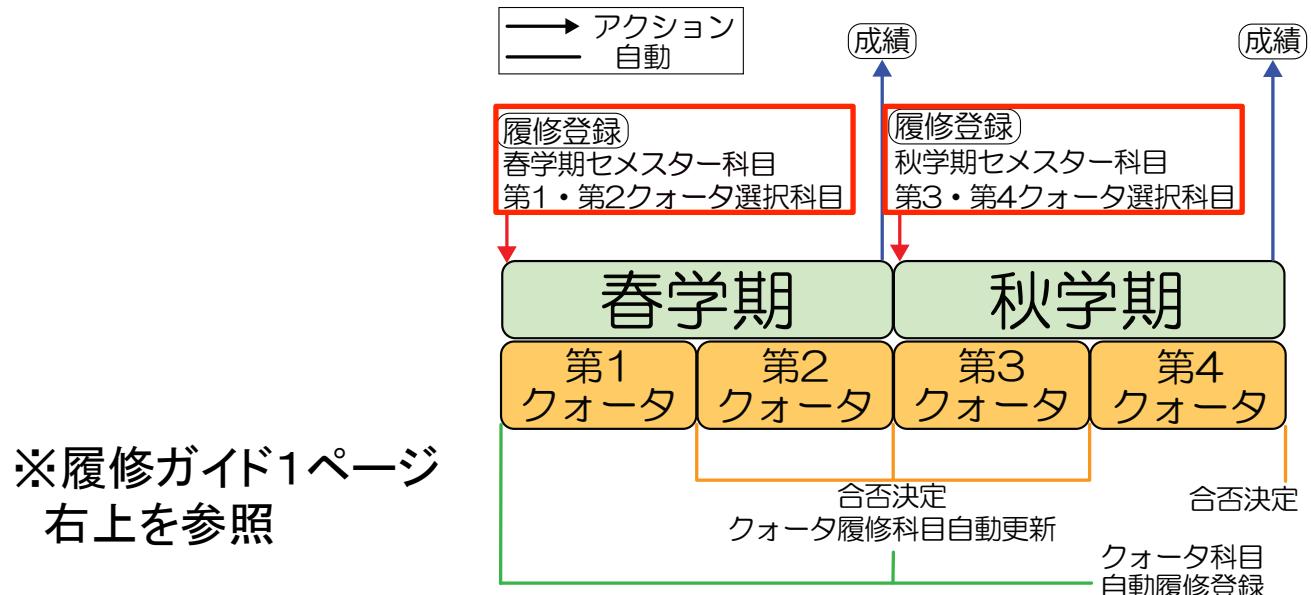
【英語】について

- 留学生も必修科目を履修しなければならない。
- セメスター科目は、クオータ科目を修得後に履修できる。



クオータ科目の履修登録は？

- 【数学】「応用解析」と【物理】「物理Ⅱ」は自分で履修登録する(第2クオータ)。
- 履修登録のタイミングに注意！
→春学期・秋学期のはじめに事前に登録



クオータ科目「工学基礎物理実験」(必修)

曜日 時限 学 科(クラス)

春	1Q	水	4	M1	E1	C1
			5			
2Q	木	水	4	M2	R1	
			5			
秋	3Q	水	4	M3	E2	C2
			5			
4Q	木	水	4	M4	R2	
			5			
秋	3Q	水	4	I1		
			5			
4Q	木	水	4	A1		
			5			
秋	4Q	水	4	I2		
			5			
秋	木	水	4	A2		
			5			

- 各学科の指定された時間割でしか履修できません(自動で履修登録)。
- 学科のクラス分けなどの詳細はポータルサイトでお知らせします。

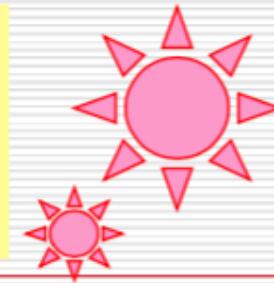
クオータ科目「化学Ⅰ」「化学Ⅱ」

※応用化学科は1年から2年への進級要件

- 開講時期に注意
 - 「化学Ⅰ」は第1、第3クオータに開講。
 - 「化学Ⅱ」は第2、第4クオータに開講。
- 自分で履修登録を。
 - 春学期の履修登録期間に、**第1クオータ「化学Ⅰ」、第2クオータ「化学Ⅱ」**を登録する。

「ものづくり基礎実習Ⅰ」

(新入生・春学期・全学科対象)



キタレ！説明会

日時：4月7日(土)

午前の部11:00 ・ 午後の部13:00
いずれかに出席してください。

場所：4号館 4-401教室

当日履修希望書を提出していただきます。

説明会に出席しないと受講できません。

参加出来ない場合は、事前にスチューデントラボ(E-9棟)
まで直接申し出ください。

学習基盤科目

「スタディスキルズ」 「学修と実工学」
「日本語リテラシー基礎」

学習基盤科目とは、

- ①自分に合った大学生としての勉強方法をみつけ、自ら学ぶ力を育てるもの。
- ②ここでいう学びの基礎となる日本語力とは「学習言語」であり、日常使う「生活言語」ではない。

注意点

- 選択必修科目；必修科目だが、3つの科目から選択できる。
- 2年終了時までに取り終えること。1年での修得が望ましい。
- 自分の伸ばしたい力や弱い力を考え、3つの科目から1つを選ぶこと。

3つの科目を選ぶヒント（特長など）

- 「スタディスキルズI」 → 読む・聞くこと
自ら学ぶスキルを高める；アクティビティやドリル
学習などで楽しく学ぶ
- 「学修と実工学I」 → 話す（伝える）こと
大学での勉強方法を考え、ものづくりを行う；予習
重視型演習授業
- 「日本語リテラシー基礎I」 → 書くこと
日本語の文章をきちんと使える力をつける；一人ず
つの文章を添削

学習基盤科目 第1回授業 集合教室

重要；第1回目の授業までに1つを決め、出席すること。

4月13日（金）1限 （ M・C・I 学科 ）

- ・ 「スタディスキルズI」 3-325教室
- ・ 「学修と実工学I」 1-355教室

※ 「学修と実工学」は、受講人数が多い場合、他の科目へまわることがある

- ・ 「日本語リテラシー基礎I」
M・C科 2-273教室
I科 2-274教室

学習基盤科目について（まとめ）

「スタディスキルズI」 「学修と実工学I」

「日本語リテラシー基礎I」

- M・C・I学科は金曜日の1限に、この3つの科目が同時開講
- 1科目1単位で2単位を修得（2年終了までに）
- 選択必修科目：必修科目だが、3つの科目から選択
- Iの科目を続けて履修しても、違うものを履修してもよい

教養コア科目

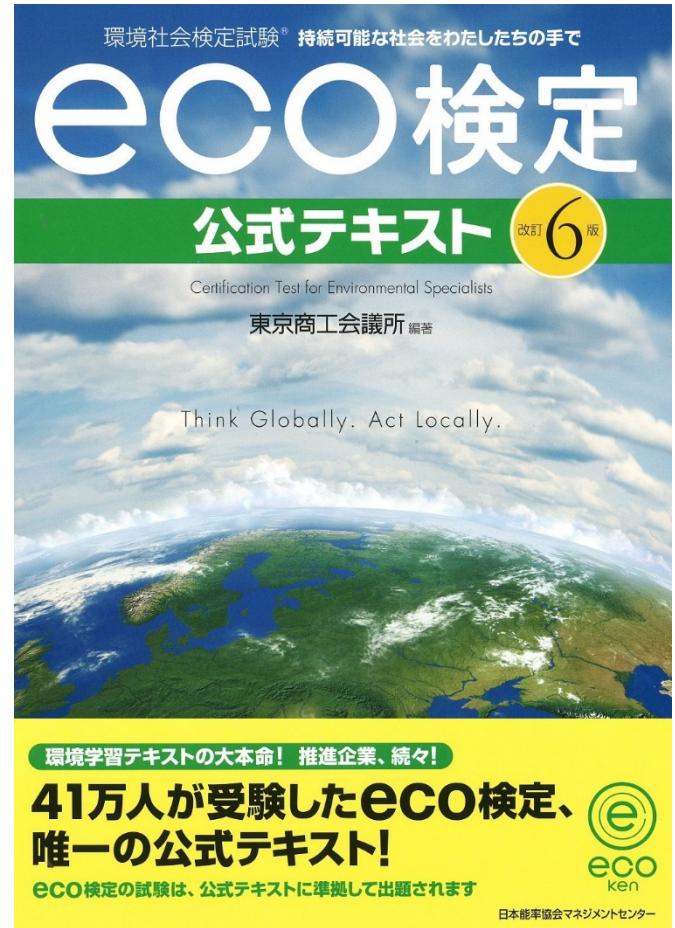
- 卒業までに11単位以上修得すること。
(2年春学期終了時に11単位以上修得しているのが望ましい)
- 自分で履修登録すること。
- 「健康とスポーツⅠ」は1回目の授業で種目を決める。履修する場合は、必ず1回目から出席して下さい。
- 1年秋学期や2年生以上でも履修できる。
- 2年からは教養アドバンスト科目も履修できる。

環境系科目

- 卒業までに4単位以上修得すること。
- 1年春から開講「エコ入門」
 - エコ検定テキスト使用
 - 環境に関する基礎を広範に学びます。

1年秋から開講

- 「生命と生態系のしくみ」
- 「環境と科学技術」



注意事項(まとめ)

- 履修登録はサポータルで行います。
- クオータ科目に関する連絡はサポータルの掲示板で行います。
- 履修登録を始めるときに、クオータ科目が登録されていることを確認してください。
- 「ものづくり基礎実習Ⅰ」の履修を希望する学生は、4月7日の説明会に参加を。
- 学習基盤科目の初回授業に出席を。

共通教育科目の履修相談

- ・ 日時:4月9日(月) 5時間
- ・ 場所:
 - ①学修支援センター
 - ②8号館(物理研究室)
 - ③W1棟2階共通教育学群事務室隣

※4月6日は私(佐藤)が履修相談に応じます。